

■研究・実践の課題（テーマ）

蒲郡市小児生活習慣病対策推進事業の展開

■主任研究者 塚原丘美

■共同研究者 立花詠子

■研究・実践の目的、方法、結果、考察や提案等の概要

【目的】

健康寿命の延伸と生活習慣病を予防し、すべての人が生涯を通じて健康で暮らし、医療費の抑制につなげるためには、子どもの頃からの生活習慣病予防が必要である。そのために、現在蒲郡市で実施している学校健診の結果から小児生活習慣病に関する実態を把握・分析する。この結果を基に、学校や保健機関等の関係機関が連携して取り組む体制を整備し、健診結果を生かした健康づくりの推進に取り組むことを目的とする。

【方法】

蒲郡市が所有する身体計測値および血液検査値の結果、および同時に実施した生活習慣のアンケート結果を用いて身体計測値、および血液検査値の解析・検討をした。また、これまでの3年間のデータをまとめて検討を行った。

【結果・まとめ】

2025 年度の結果を用いて解析を行ったところ、検査値と生活習慣アンケートとの関連はあまりみられなかった。

また、4年間のデータを用いた検討では、各年で差がみられる項目があったが、その理由までは解析できなかった。

この結果については、蒲郡市小児生活習慣病対策委員会で報告を行った。